

# Governor's Monthly Letter

ROTARY INTERNATIONAL

ガバナー・月信  
1990.8.15 No.3

国際ロータリー 第276地区  
DISTRICT 276

RI 会長/ PAULO V. C. COSTA  
RI 理事/ 蔵 並 定 男



ロータリーを高めよ  
思いを尽くし熱意を尽くし

1990—1991年度  
国際ロータリーのテーマ

## 第1回（通算第27回）国際ロータリー第276地区 インターフラブ協議会

テーマ 広げよう 友情と豊かな心

ROTARY CLUB



TOYOHASHI  
JAPAN

INTERACT CLUB



THE TOYOHASHI COMMERCIAL  
HIGH SCHOOL  
JAPAN

高橋 南 太

川上 栄子

高橋 アキラ  
小金 潔 様

7月22日 IAC 協議会(ホスト・豊橋商業高校IAC)

# PORLAND CONVENTION, ETC.

(1990年6月24日～27日) ガバナー 中村繁男

1990年RIコンベンションは米国オレゴン州ポートラントで開かれた。人口42万人ほどの町に2万1千人以上のロータリアンが世界中から集まつた。(日本からは1,600名ほど)アーチャー会長の「ロータリー・ファミリー」が一堂に会してみると「人類はひとつ」に改めて深い感動を覚えずにはいられない。アーチャー会長は新しい事務総長スペンサー・ロビンソンJR.を紹介し、懸案の財務報告は新事務総長によって行われた。彼は日本に数年住み、日本に対しても大へん理解を持っていると聞いている。

開会式はヒュー・アーチャー会長の独壇場であった感じで、満場のロータリアンは彼の1年の努力に惜しみない拍手を送って、「ENJOY ROTARY」が不変のものであることを認めた。

2日目、本会議でRI会長に指名されているサブー氏に対し、同じ印度のマンチャンド氏が、追加候補として郵便投票を要求されたことにつき、十分な賛成票がなかったという理事会の決定が支持された。すなわち、サブー氏の1991～92のRI会長エレクトが確認されたわけである。何故このようなことが全世界のロータリアンの前で公開されねばならなかつたか。マンチャンド氏のこの度の意図は何であったか。我々にとっては分からぬことが多い。サブー夫妻の緊張した面持でのあいさつが印象に残つた。私にとってはボーティング・デリゲートとして賛否の判定に加わらせて頂いたことを、又と得難い経験として感謝している。



ポートランド コンベンションホールにて

市内の各地で国際晩餐会が開かれ、韓国主催の朝食会も開かれた。そうした催し物を通じて、参加者同志が仲良くなつていった。コスタ会長主催の昼食会では「グリーン・ウェーブ」をかたどつて数百の風船が用意され、満場が沸いた。

大会3日目のハイライトはソ連はじめ、東欧諸国のロータリークラブの紹介であった。そして4ヶ国からのロータリアンがパネル討論を行つた。

会期を通じて、雨は降らず、歴史の流れを秘めたコロンビア河は端正な姿を見せてくれた。一週間前に行われた「ローズフェスティバル」のバラもまだおとろえず、参加者の心を和ませてくれた。

閉会式はオレゴン・オーケストラの演奏を中心に行われ、4日間の幕を閉じた。我々はガバナー・ノミニーからガバナー・エレクトとなり、6日間後、正式にガバナーになった。

輸送機関としては、「スクール・バス」が大量に動員され、シャトル・バスとして活躍、不自由はなかつた。タクシーに乗つても、買物をしても、市民のロータリアンへの心づかいが感じられてうれしかつた。オレゴン州に消費税の無いことも、日頃のわざわしさを忘れさせてくれた。

コスタ会長は我々のことを「MY GOLDEN GOVERNOR」と呼んでくれた。一寸くすぐつた思いがするが、期待に応えて、光り輝くガバナーにならなければならないと思った。



グリーン・ウェーブ

# 8月のことば

ガバナー 中村繁男

各クラブ会長、幹事の皆さん。ロータリアンの皆さん。

暑さの厳しい折柄、例会もその外の奉仕もたいへんご苦労なことと思っております。

さて、8月は会員増強・拡大月間です。会員増強は努力して頂いて現状を切らないように。最近往々にしてマイナスを見ることがあります。これはクラブの姿勢が後ろ向きになっている証拠であります。本年度は全クラブ何がしかの純増を達成して頂くようお願い致します。

さて拡大でありますが、若い人々にロータリーを頒ち与えてゆくのが、古いロータリアンの責務であること、そして折角の女性会員を新クラブへ吸収することも、男性ロータリアンの任務であることを痛感しています。今まで参りますと女性の場合、いかにすぐれた会員の資格をお持ちになっていても、既設クラブへの入会

は非常に難しい状況です。このところ、平均年齢40歳代、しかも夜間に例会を行うクラブが増えております。やがて女性の入会も当然になり例会も華やかになることでしょう。若い人々は生き生きとしてクラブを運営しています。そして何年か後にはすべての奉仕で親クラブと競うようになることでしょう。皆さんにロータリーに入会された年齢を考えて下さい。決して今新クラブで活躍している若いロータリアンを若過ぎると言いつることは出来ないでしょう。どうか地区内の全クラブが拡大に手をお貸し下さるようお願い致します。

話題を転じますが、各ロータリークラブは8月31日までに、地域社会の職業構成をチェックし、「充填未充填職業分類表」を作成するよう勧められています。職業分類委員会の出番です。いい仕事を期待しています。

## 公式訪問について

公式訪問とは、ガバナーが国際ロータリーの役員として、地区内の各クラブを訪問し、会長以下、全会員と親しく顔を合わせて、奉仕に関する諸問題を協議することです。

クラブ会長、幹事および会長エレクトとの協議。クラブ協議会。クラブに対するガバナーの講演。この3つを公式訪問の3要素と呼んでいます。いずれも最低時間の要請があり、そんなに簡単に済ますことはできません。

ここでは「クラブ協議会」について触れてみたいと思います。クラブ協議会は、クラブ役員や委員長が自分達の計画と業績について意見を発表し、ガバナーと相談する機会です。クラブ協議会は年に何回も開かれますが、この協議会がほかの協議会と違うのは、ガバナーが相談相手として出席していること、主たる目的がその年度の計画に関する討議であるという点です。ガバナー自戒として、(1) この協議会はクラブのために開かれているのだということ。(2) クラブ会長と一体となって働いているということ。(3) 長々とスピーチする場所ではないということ

ガバナー 中村繁男

と。等々があげられています。

クラブにせよ、会長にせよ、同じであると思えるものは、ひとつもありません。前もって計画を立てるときも、またその計画を修正したほうが好都合ではないかと思われるような事態に直面して計画を変更するときにも、柔軟な態度を保つことが大切です。それがロータリであります。協議会の司会はガバナーがしても、会長がしてもよいことになっていますが、私は会長司会をもって一貫したいと考えております。ガバナーはあくまでも助言者の立場で、問題の解決を示唆したいと思います。

最後にR財団へのご協力をしつこくお願いすることですが、ボリオ・プラス後の財団の仕事を進めるにあたって、ボリオへの寄付によって片寄ってしまった財団を本来の姿に戻したいというのが、私の望みでございます。PHFに既になっておられる方も、また100ドルからはじめて、M-PHFを目指して下さい。財団を推進してゆくことは、ロータリーを高めるために、最も効果的な方法です。

## 公式訪問だより



### 豊川R.C.

1990年7月11日（水）  
会長 松野 六三  
幹事 山本 学  
会員数 81

地区大会開催クラブを最初に公式訪問するのが礼儀と聞いているので、先ずこのクラブを訪れた。稻荷さまの恩恵のもとに、地区大会の成功はまちがいない。松野会長、宮地大会実行委員長の秘策は胸にふくれるばかりである。



### 田原R.C.

1990年7月13日（金）  
会長 広中 康男  
幹事 仲谷 修  
会員数 69

新クラブ結成のことで、昨年度から度々顔を出しているので、広中会長、柴田特別代表とも家族のように親しい口がきける。会長の歯切れのいい語り口は、何ともさわやか。アッセンブリーには、新クラブへの移籍者も参加してくれた。



### 名古屋空港R.C.

1990年7月16日（月）  
会長 柴田 春雄  
幹事 末松 時夫  
会員数 71

9月20日の航空記念日に、心身障害者を飛行機に乗せてあげる試みを続けている由、嬉しいことである。ロータリーのひとつの面、国際奉仕にも力を入れ、2つの海外姉妹クラブと交流、友好奉仕の実をあげている。



### 西尾R.C.

1990年7月17日（火）  
会長 和田喜久男  
幹事 浅岡 敬介  
会員数 87

日本有数の茶の産地。園芸も盛んで、浅岡幹事のつくるバラは世界的名声を博している。オーストラリアのRCとの交流を進め、中学生の交換もはじまろうとしている。米山に対する理解も大きく、学生受け入れを希望している。



### 名古屋東南R.C.

1990年7月19日（木）  
会長 岩田 誠三  
幹事 桂 栄志  
会員数 93

1969年、名古屋南RCから、南・緑の両区をゆずり受けて誕生。地の利を得て優秀な人材を会員に迎え、充実した奉仕を行っている。ことに全会員をグループに分けての、合同委員会により、委員会の横の連絡をとっているのは珍しい。

第1回（通算第27回）国際ロータリー第276地区

## インターラブ協議会

豊橋市民文化会館にて開催

去る7月22日（日）第276回地区インターラブ協議会が、「広げよう友情と豊かな心」をテーマに、愛知県立豊橋商業高等学校 I A C、豊橋RCのホストで開催された。当日は、中村地区ガバナー、愛知県小金教育長、豊橋市長、高沢パストガバナーを始め、多数の来賓各位の臨席をえて、第1回（通算第27回）地区インターラブ協議会が、参加生徒、顧問教師、ロータリアン関係者493名が出席して盛大に開催されました。



### 日 程

- (1) 受付、登録 9:00~9:30
- (2) 開会式 9:30~10:10 ホール
- (3) 学校紹介 10:10~10:20 ホール
- (4) 分科会 10:40~12:30
- (5) 昼食 12:30~13:20
- (6) 交換会 13:20~14:20 ホール
- (7) 閉会式 14:40~15:40 ホール

### 分科会

- 第1分科会 特殊学校でのボランティア活動  
第2分科会 福祉施設でのボランティア活動  
第3分科会 国際交流  
第4分科会 国際理解  
第5分科会 I A Cの諸問題  
第6分科会 マジック、遊戯を身につけよう



### 交流会「友達の輪を広げよう」

参加者インターラブ部員全員が、歌と遊戯を通して友達の輪を広げる。

一日で、インターラブ地区協議会を友好に活用して、分科会と交流会を主眼にした、学びと親睦を大切にした楽しい地区協議会を企画運営され、すばらしい協議会でした。

分科会では、各専門のリーダーをお願いして、体験をまじえて発表され、今度の地区協議会のあり方を示して下さいました。



### 人に奉仕する喜びを持て

国際ロータリーの新年度のテーマは、“ロータリーを高めよ”であります。私共は、インターラブを高め、人に奉仕する喜び、人々に献身奉仕する姿勢を持っていこうではありませんか。これが与える愛であり、奉仕の心であると思います。



# 8月は会員増強・拡大月間です。



## 会員増強について

RI第276地区  
会員増強委員長

中根比呂志

今年3月に私は所属している岡崎ロータリークラブの本多会長、内藤国際奉仕委員長（第360地区時の故内藤卯三郎パストガバナーの御子息）外2名のロータリアンと一緒に、愛知教育大附属中学校生徒20数名並びに校長先生外教師2名と連れだって、カリフォルニア、オーシャンサイドシティにあるリンカーン中学校を訪問しました。

附属中学校とリンカーン中学校との交流は8年前に始まり、毎年交互に中学生の親善訪問が続いている。

オーシャンサイドはロスアンゼルス南方に、車で約2時間でサンチャゴ市北郊に位置した気候温暖な、全米でも屈指の保養地です。またこの交流をとりもつたのは1977年4月にカリiforniaから来たGSEチームが岡崎視察をした際、案内した岡崎クラブの伊藤公正会員がチームリーダーであったサンチャゴ市に住むパウエルロータリー会員ダック・クレメントさんに、附属中学校がどこかと親善交流をしたい旨依頼されたのでクレメントさんはオーシャンサイドのエルカミノ・リアルロータリーのレスターさんを紹介してくれました。

レスターさんの大変な努力で日・米の中学校の親善交際は始まりました。彼はすでに岡崎へ2回訪問されていますがロータリーの奉仕に献身的に努力されている今日この頃です。今回の訪問時、私の古い友人で、30年来ロスで仕事をしている丹羽君をレスターさんに紹介しました。すると彼はすぐにロータリーが奉仕したポリオプラスを簡単に説明して、ロータリーが如何に国際社会に役に立っているかを初対面の丹羽君に話をしてから、彼が住んでいるテリトリーでロスアンゼルスの或るクラブ会長を知っ

ていて、手紙を出しておるので、若し入会の誘いがあったならば是非そのクラブのロータリアンになるように説得して挨拶は終わりました。私はこの立話での長い挨拶で、いったい何を話し合っているのかよく判らなかったのですが、のちほど彼からポリオから始まって入会を勧誘された話を聞き、レスターさんの会員増強に対するさざましい熱意に大変感心しました。地区増強委員長をお引受けするにあたって、最近の肌で感じたことを御紹介して今後の皆様の御指導をお願い申し上げる次第です。



## 拡大について

RI第276地区  
拡大委員長

山田 畏平

1990~91年度の国際ロータリー会長であるパウロV.C.コスタ氏はそのテーマの中で「100万に余る友人という隠れた財宝を、また奉仕をして、お役に立ち、あなたが受けた恩恵の、ほんのわずかをお返しする、という素晴らしい機会を……」「思いを尽くし熱意を尽くして……ロータリーを高めよ！」と述べて居られます。少しでも多くの人がこの「平和十字軍」に参加して「惑星地球」に住む我々の生活の質を高めるために、献身的な活動を求められて居ります。

こうした観点から我が276地区は89~90年度に3クラブの拡大を見ましたが、新年度に就いても引き続き3~5クラブの拡大を是非実現したく皆様のご理解とご協力をお願い致します。

都市部での夜間例会クラブが2クラブも出来たのは、ロータリーの新しい波かも知れません。従来の考え方から更に飛躍して、朝間例会、夜間例会も又拡大を進める一つの方法かとも存じます。

良き会員を得て、奉仕の機会を増やすには、何よりも先ずスポンサークラブの熱意と協力が必要です。

そして次には、それを推進する為の拡大準備委

員会の活動と、中心になるべき人即ちKeymenの人選が最も大切な事柄かと思います。

生みの苦しみもやがて、誕生の喜びと祝福になる事を祈って是非ともお手伝いを、そしてご理解をお願い致したいと存じます。

色々な経緯がある事は存じておりますが、全般的に見て、尾張部乃至名古屋市部の拡大には数的に言って可能性が残されていると言えましょ

う。

90～91年度の中村ガバナーも、ご自身で新クラブを2つも作られたご経験がおあります。どうかこの年度において、拡大の可能性ある地域では、中村ガバナーに御相談願い、私共拡大委員も御協力させて頂いて、実現方に全力を挙げて邁進致したいと存じます故、何分のご理解とご協力を願い申し上げます。

## 1991～1992年ロータリー財団奨学生選考について

R財団奨学金委員長 小出忠孝

1991～1992年のR財団奨学生選考試験が、中村ガバナー始め地区R財団委員全員が出席して、去る6月18日愛知学院大学本部で実施された。本年各クラブから推薦された奨学生申請者は29名で、選考委員により面接試験が行われた。申請者的人物、語学力、R財団の理解度、留学の目的、地域性など総合的に慎重に審議した結果、276地区を代表するR財団奨学生として、もっとも相応しい15名の合格者と、補欠3名を決定した。（別表）合格者はガバナーよりR財団本部へ奨学生候補者として推薦されたが、11月末

頃本部より正式に決定される予定である。15名の内訳は男性5、女性10、志望国別では米10、加2、英・独・比が各1、専攻別では言語関係4の他、教育、経済、情報科学、医学、女性学、音楽等と多様であった。

R財団奨学金プログラムはロータリー活動の中でもっとも重要かつ有意義な事業であり、とくに本年度は中村ガバナーの最重点政策の一つとなっている。各クラブでは、ガバナーのR財団1人100ドル寄付運動の主旨をよく理解され、今迄以上のご支援をお願いする次第である。

## 1991～1992年ロータリー財団奨学生候補一覧表

氏名	年齢	学歴	志望国	種類	専攻分野	推薦クラブ
中島千尋	22	県立芸大大学院在学中	独	大学院	音楽	半田南
田中紀子	24	早稲田大学文学部卒業	米	大学院	コンピューター サイエンス	名古屋港
服部美弥子	25	上智大学大学院在学中	加	大学院	言語学	名古屋港
丸山邦弘	28	名古屋大学医学部卒業	米	大学院	放射線科	名古屋東南
羽佐田理恵	24	南山大学英文科卒業	米	大学院	日本語教授法	名古屋千種
後藤慶子	21	京都大学農学部在学中	米	大学院	栄養学	瀬戸北
鈴木伊万里	21	京都外国语大学在学中	英	大学院	女性学	豊橋北
大門樹久世	26	金城学院大学大学院卒業	米	大学院	言語学	豊田西
太田浩司	27	南山大学外国语学部卒業	米	大学院	異文化間コミュニケーション	名古屋北
平井一路	23	東京工業大学大学院在学中	米	大学院	情報工学	名古屋守山
松井みどり	21	津田塾大学国際学科在学中	米	大学	教育学	春日井
佐分千影	23	セントローレンス大学卒業	米	大学院	農業経済学	尾張旭
西村謙一	29	大阪大学大学院在学中	フィリピン	大学院	東南アジア 地域研究	尾張旭
松村しづか	21	東京大学文学部在学中	加	大学院	教育心理学	西春日井
牧秀樹	23	東京大学大学院在学中	米	大学院	言語学	一色

## 財団奨学生（'91～'92）のためのガイダンス行われる

地区財団委員長 堀 田 邇 二

平成2年7月8日午前10時30分より国際サロン（毎日ビル9F）において、先日、選考試験に合格し、「'91～'92年度に第276地区より海外へ派遣される奨学生15人のためのガイダンスが、行われました。

財団委員会より堀田財団委員長、服部前財団委員長ならびに4名の委員、財団学友の五日市剛君（'88年度、アメリカ）を迎えて、ロータリー財団奨学生の役割、心がまえ、留学するための準備、受け入れロータリークラブとの連絡、カウンセラーとの接触、国際親善活動、スポンサークラブへの留学中の連絡と報告、帰国後の

報告と活動等について、詳細に説明、指導されました。

そして実際に留学が実現するまでには、手続きのスムーズな履行が、不可欠であり、そのため必要とされる情報、ノウハウについては学友会の会員であり、すでに留学より帰って来た先輩諸氏からの貴重な体験を役に立てることがベストであるため、これらの先輩達の住所、電話番号が奨学生に示されました。約2時間の会議とその後の約1時間半の懇談会が熱心に密度濃く行われ、奨学生からもいろんな質問が活発に出され、有意義な集まりとなりました。

### RI D.260・276 1989～90年度 ローターアクト海外研修団

団長 古賀 一弘

1989～90年度のローターアクト海外研修をする6月7日～12日の6日間にわたりカナダの西玄関、バンクーバーで実施致しました。

今回の研修では、その目的である「海外における体験を通じ、国際感覚を養うとともに眞の相互理解への道を認識し、国際人としての視野を確立する」をより具体化するために市内視察、グループによるフリー研修、504・505地区ローターアクターとの交換会を三本柱としたところ参加者全員が目的を十分に理解・実践し、今まで以上に成果があがったと信じております。中で



も現地アクターとの交換会では504地区ガバナーをはじめ多数のロータリアン、そしてアクターの仲間達と予想以上に交流を深めることができたことは団長としてこのうえない喜びがありました。

最後になりましたが、現地との連絡にお骨折り頂きました中村ガバナー、ご支援ご指導頂きました1989～90年度ガバナーの盛田様をはじめ関係ロータリアンの皆様に厚くお礼申し上げ、今後も海外研修が継続されますようご支援の程よろしくお願い申し上げます。

## 地区委員会報告

### 世界社会奉仕委員会開催される

7月4日（水）午後6時キャッスル・プラザにて

本年度方針につき具体的に討論をすすめ、バランスのとれた奉仕をすることも確認した。同時にタイからの使節団の受入れ（9/17～19）についても基本方針を了承した。

### 地区青少年奉仕委員会開催される

7月13日（金）午後2時～4時

ガバナー事務所に於いて（12名出席）

### 年度事業方針及び諸スケジュール協議

### 地区分区代理会議開催される

7月14日（土）午後2時～4時

岡崎名鉄ホテル於（分区代理6名 ガバナー

1名 地区幹事1名 地区副幹事1名出席）

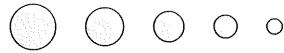
公式訪問、I. M. について協議

環境保全についてのスライド試写会

### 地区クラブ奉仕委員会開催される

7月31日（火）午後6時～8時名古屋観光ホテル

# 地区だより



## 意義ある業績賞にご応募下さい

### 意義ある業績賞に応募の要領について

“意義ある業績賞”とは、ロータリークラブの奉仕活動の中で最も意義ある業績にふさわしい証明が与えられるものに表彰するプログラムであって、各地区の地区ガバナーが受賞クラブを選ぶものと定められています。

そして、地区ガバナーが意義ある業績賞の受賞クラブを選定する場合の参考基準を挙げますと次の5項目となります。

- (1) その事業が地元の地域社会において或いはその土地のみに限らず、誰の目からも重要と見られている問題またはニーズを対象とするものでなければならない。
- (2) その事業が単なる金銭的な奉仕ではなく、クラブ会員の大半または全員が直接参加するようなものでなければならない。
- (3) その事業が他のロータリークラブもこれと競争して行うことができるようなものでな

ければならない。

- (4) その事業が当該年度に始められたものであることを要しないがその事業が現に実施中のものであること、もしくは、その表彰の行われるロータリ一年度に終えられるものであることを立証するものを提出しなければならない。
  - (5) いかなるクラブも同一事業について重ねて業績の認証を受けることはできない。
1. 意義ある業績賞選考委員  
委員長 田中 徹 (パスト・ガバナー)  
委員 高沢 隆 (パスト・ガバナー)  
委員 盛田 和昭 (直前ガバナー)  
委員 中村 繁男 (ガバナー)
  2. 申請書提出締切日……………11月末日必着
  3. 申込書提出先……………地区ガバナー事務所  
内・地区選考委員会
  4. 申込書書式……………自由

## 第1回地区諮詢委員会開催される

1990～1991年度国際ロータリー第276地区の第1回の諮詢委員会が、7月7日(土)AM11:30より名鉄グランドホテルに於いて開催された。

### 〈協議事項〉

- ① 1989～90年度 地区会計決算(案)承認の件
- ② 1992～93年度 国際ロータリー第276地区ガバナー・ノミニー候補推薦の件

1990～91年度 地区指名委員会のメンバー

地区指名委員長 高沢 隆 (P. G)

地区指名委員 福田 浩三 (P. G)

地区指名委員 田中 徹 (P. G)

地区指名委員 盛田 和昭(直前ガバナー)

地区指名委員 中村 繁男 (ガバナー)

- ③ 1990～91年度 「意義ある業績賞」募集と選考委員選任委嘱の件

- ④ 1990～91年度 地区大会企画委員委嘱の件

- ⑤ I. M. 開催の日程とリーダー、アドバイ

### チヤー委嘱の件

- ⑥ インターアクトクラブ海外研修旅行及び地区協議会の件
- ⑦ 第1、第3ゾーン、ロータリー研究会(1992年12月～豊橋)開催の件
- ⑧ 1992～93年度 合同地区大会検討の件
- ⑨ 地区大会・地区協議会の主催地ローテーションの確認の件

### 〈報告事項〉

- 田原パシフィックRCの設立に関し、次の通り委嘱する(7月2日付)

役職名 氏名 所属RC

特別代表 柴田 敏幸 (田原)

拡大補佐 中神 正巳 (田原)

拡大準備委員長 真智 哲夫 (田原)

- 地区委員の追加委嘱する(7月2日付)

地区国際奉仕委員 大島 清 (名古屋南)



## ロータリーエッセイ 卓話というもの

名古屋和合ＲＣ

井澤 廣一

例会運営の重要なポイントの一つは卓話にある。面白そうな卓話であれば会員の早退者も少なく、ビジターさんも残ってくれる。時には新聞の予告でみたとおしゃってわざわざ訪問して来られるロータリアンもおられる。

事実卓話というものは、一業一人の会員が自らの職業奉仕ぶりを述べて異業種会員を啓発するのが建前であるが、話題の少ない人や口下手を理由に代理をたてることが出来、今やその方が多いようである。

ところが或る日、新会員の一人から卓話ということばは辞書にものっていませんね、といわれて手許の辞典数種を探したが見当たらぬ。テープルスピーチの直訳であることは見当がつくが、全国で10万人以上の会員が一週に一度は遭遇しているはずの卓話という語句が、未成熟語で辞書に収容できないものとは到底思えない。ごく

最近刊行された新辞典にも見当たらぬ。おかしなことではありませんか。

雑誌委員長が泣いて喜ぶようなことを申しあげると、毎月の「ロータリーの友」をこのところ私は精読している。特に「卓話の泉」とか「友愛の広場」は話題の宝庫である。ロータリアン各位はどなたでもその道の達人である。その達人のことばほど奥深く、有益で、感銘をうけるものはない。

今年3月号「友愛の広場」の仙台クラブ田崎京二会員の「一日三食のすすめ」では眼からウロコが落ちた。田崎さんは医療専門学校の校長さんで医学の専門家だが、人間の脳は身体のわずか40分の1から50分の1くらいの重量しかないくせに糖質（分）を毎日120グラム消費する。しかも脳は糖質しか要求しない。にもかかわらず人体では80グラムの糖しかできぬ。だからどうしても一日三食たべて糖を補給しなければならない。特に血糖値の極端に下がる起きぬけ、朝方に要る。朝食をとらないとガス欠なのにエンジンをかけるようなもの、脳が動かない。

私は早速田崎さんの御諒解を得てこうして受け売りをさせてもらっているのである。

## ガバナー往来

### 7月2日（月）ガバナー会出席

7月2日（月）、東京ホテル・ニューオータニにおいて、ガバナー会、ガバナー、元次期ガバナー懇談会、ロータリーの友委員会が開かれた。

国際ロータリーの「財務報告」なども含めて沢山の議題が討議された。招集者の蔵並理事がRI理事会出席中で、千直前理事の司会で行われた。新ガバナーの門出にあたって、重要な会合であった。参会312名。

### 7月6日（金）

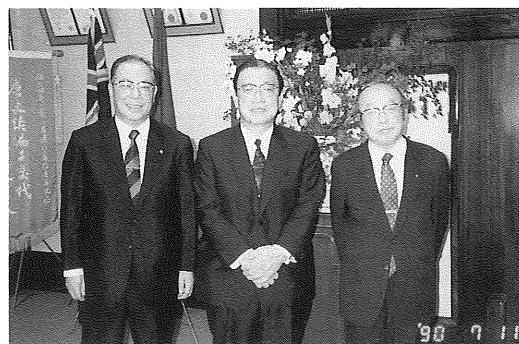
#### 中村ガバナー マルチプルPHFとなる

中村ガバナーは7月6日、ホームクラブ岡崎南RCの例会で1千米ドルをR財団へ寄付、マルチプルPHFとなった。引きつづいて同クラブ岡田財団委員長、藤原直前会長、牧直前幹事等々、財団への寄付がつづいた。マルチプル（M-PHF）の場合、一度に千ドルの寄付は必要ない。普通のPHFと同じ方法で分割寄付して頂ければ結構。マルチプルの何回目と送金

票に明記すること。

### 7月10日（火）中村ガバナー愛知県知事訪問

7月10日、中村ガバナーは愛知県庁知事室に、鈴木礼治愛知県知事を訪問。地区ガバナー就任のあいさつを行った。D.276が愛知県という行政単位とテリトリーをひとつにする点を説明。本年度RI会長テーマのひとつ「環境保全」についても協力を要請した。



宮本地区幹事 鈴木知事 中村ガバナー



# 1990～91年度 R I 会長賞

区分	名 誉 分 類	内 容
個 人	模範的ロータリアン ☆地域賞 6 (各地域から 1 )	ロータリーを高めよー思いを尽くし熱意を尽くしへの熱意の高さで抜きんでていて、「超我の奉仕」を最もよく実証し、ロータリーの綱領を具現するようなロータリアン。
	クラブ奉仕☆国際賞 1 職業奉仕☆国際賞 1 社会奉仕☆国際賞 1 国際奉仕☆国際賞 1	四大奉仕部門における傑出した業績者。  この 4 人のロータリアンは、1991年RI国際大会の来賓として招待予定。
ク ラ ブ	会 員 増 強 ☆地域賞 6 ☆国際賞 1	1990年7月1日から1991年1月1日までに会員純増率の最も高いロータリー・クラブ。
	広 報 ☆地域賞 6 ☆国際賞 1	国際ロータリーとそのプログラムに対する地域の理解を深めるための最も斬新で、成果を上げた広報プロジェクトを実施したクラブ。
	ロータリー村落共同隊 ☆地域賞 6 ☆国際賞 1	最も意味のある効果的なプロジェクトを実施したRVCと提唱クラブ。プロジェクトは継続中のものか、1990～91年度に始めたもののいずれか。
	薬 物 濫 用 防 止 ☆地域賞 6 ☆国際賞 1	最も力強く効果的な薬物濫用防止プロジェクトを実施したクラブ。プロジェクトは、継続中のものか、1990～91年度に始めたもののいずれか。
	「惑星地球の維持保全」 ☆地域賞 6 ☆国際賞 1	最も斬新で、成果を上げた環境保全プロジェクトを実施したクラブ。継続中のプロジェクトか、1990～91年度に始めたもののいずれか。
	青 少 年 ☆地域賞 6 ☆国際賞 1	職業の日、模擬国連総会、ピア・サポートなど、ロータリアンと青少年の参加する最も優れた青少年プロジェクトを実施したクラブ。
	ロ タ ー ア ク ト ☆地域賞 6 ☆国際賞 1	各地域における最も優れたローター・アクト・クラブ・プロジェクトをたたえて、ローター・アクト・クラブとその提唱クラブ。
地 区	拡 大 ☆地域賞 6 ☆国際賞 1	1990年7月1日から1991年1月1日までに最多数の新クラブを設立したロータリー地区。
	広 報 ☆地域賞 6 ☆国際賞 1	ロータリーのイメージアップにつながるような最も効果的な広報キャンペーンに成功を収め、さらに、少なくとも75パーセントの地区内のクラブがこのキャンペーンに参加したロータリー地区。
	世界社会奉仕(WCS) ☆地域賞 6 ☆国際賞 1	1991年1月1日現在で少なくとも75パーセントの地区内クラブが参加する最も斬新で模範的な世界社会奉仕プロジェクトに援助提供クラブまたは受領クラブとして積極的に参加している地区。
	ロータリー村落共同隊 ☆地域賞 6 ☆国際賞 1	1991年1月1日現在、活動中のロータリー村落共同隊(RVC)を提唱するロータリー・クラブが地区内に占める比率が最も高い地区(既存RVCと新RVCの両方が含まれます)。
	薬 物 濫 用 防 止 ☆地域賞 6 ☆国際賞 1	地元の薬物濫用防止プログラムに積極的に参加したクラブの地区内に占める比率が最も高い地区、または、最も優れた地区主催薬物濫用防止プログラム(少なくとも75パーセントの地区内クラブが参加していかなければなりません)を実施した地区。
	「惑星地球の維持保全」 ☆地域賞 6 ☆国際賞 1	環境保全の重要性を訴えるプロジェクトに積極的に参加しているクラブ数の地区に占める比率の最も高い地区。
	ロ タ ー ア ク ト ☆地域賞 6 ☆国際賞 1	1990年7月1日から1991年1月1日までに最多数のローター・アクト・クラブを結成した地区。
	ロ タ リ ー 財 団 ☆地域賞 6 ☆国際賞 1	1990年7月1日から1991年1月1日までに受け取った、ロータリー財団への無条件寄付額の最も多額の地区。

\*指名報告書の提出は、1991年2月23日までに地区経由にてRI中央事務局に必着のこととなっています。

## 8月は会員増強拡大月間

### 新クラブ結成の手順について

#### 調査（拡大調査報告）

調査はガバナー、地区拡大カウンセラー、又は近くのロータリークラブの会員が行います。

- ①特別代表の委嘱
- ②地域の人口、経済的見直し、及地域の諸施設
- ③地域に職業分類が40以上あること。
- ④結成のため中心となるKeyMenの推薦

#### 特別代表の任務

特別代表は、なるべくスポンサークラブから任命され、クラブの結成に至るまでの細目について、ガバナーを代表して事を行う権限を有しております。ガバナーの補佐する拡大補佐がおかれることがあります。

#### スポンサークラブの手順

- ①アディショナルクラブ結成の承認  
区域の共有、いわゆる2階建の場合
- ②区域限界修正の承認  
区域限界の割譲による場合
- ③ロータリークラブの設立に関する合意  
①～③については、いづれも例会において出席会員の過半数の賛成によらねばならない。

#### 拡大委員会の任務

拡大委員会は、特別代表の指導のもとで、次の結成のための準備を致します。

- ①クラブの地域を表示する様な名称の案
- ②創立会員の獲得。25名以上で、職業分類は

出来るだけ多数多様であることが望まれます。又同一業種からは10パーセントを超えることが出来ません。半数がテリトリー内に事業所又は住居を持つことが望まれています。

- ③例会日、例会時間、例会場、年会費、入会金等の案の作成

#### 結成グループ会議

特別代表の指導のもとで、拡大委員と新クラブの会員となることを承認したKeyMenによって開催し、拡大委員会の案を確認し、新会員の獲得、仮クラブ例会開催の準備等を致します。

#### 創立総会例会（仮クラブ例会）

創立総会は、入会を承諾した人達の参加による仮クラブ例会を数回行ったあとに開催致します。創立総会に於いて、クラブは国際ロータリーへの加盟を申請致します。申請に必要な書類は次の通りです。

- ①1名15米ドル
- ②RI加盟申請書
- ③創立会員名簿
- ④（必要であれば）新クラブの区域限界を示す地図

#### 特別代表の義務

特別代表は、新クラブが活動を始めてから少なくとも最初の一年間は、その進行状況に関する報告書を、3ヶ月ごとに、日本支局に提出しなければならないことになっております。

結成のご相談はガバナー事務所に

新クラブ結成についてのご相談は  
ガバナー事務局にお申し出下さい。

#### 計

謹んでご冥福をお祈り申しあげます。

7月2日 吉田 國夫君（名古屋西RC）

7月24日 田谷 芳重君（名古屋RC）

#### 報

8月1日 秦野与四一君（小牧RC）

8月2日 都築 勇夫君（安城RC）

8月3日 福田 源一君（江南RC）

## 第276地区

## 出席報告

1990年7月分

分区	クラブ名	出席率	例会数	会員数			分区	クラブ名	出席率	例会数	会員数		
				'90年7月1日	当月	増減					'90年7月1日	当月	増減
尾張第一分区	知多	100.00	5	39	42	+3	西尾張分区	あま	100.00	5	91	92	+1
	半田	98.47	4	69	70	+1		尾西	98.66	5	60	60	0
	半田南	98.08	5	53	53	0		一宮	98.29	4	94	94	0
	東知多	98.03	4	52	52	0		一宮北	97.52	4	83	84	+1
	常滑	97.51	4	63	63	0		稻沢	97.50	4	61	61	0
	東海	97.46	4	60	61	+1		西春日井	95.74	5	65	64	-1
	計	98.25		336	341	+5		尾張中央	100.00	4	48	48	0
名古屋第一分区	名古屋	95.10	5	246	245	-1	三河第一分区	津島	100.00	4	94	94	0
	名古屋南	100.00	4	117	121	+4		計	98.46		596	597	+1
	名古屋港	100.00	4	120	121	+1		渥美	91.93	4	63	66	+3
	名古屋瑞穂	100.00	4	90	90	0		蒲郡	96.44	4	79	79	0
	名古屋中	99.86	5	146	146	0		奥三河	90.69	4	43	43	0
	名古屋西	94.80	4	163	162	-1		新城	95.77	4	59	59	0
	名古屋大須	99.71	4	86	88	+2		田原	98.08	4	69	69	0
	名古屋栄	97.82	5	52	55	+3		豊橋	99.58	4	126	125	-1
	名古屋東南	100.00	4	93	93	0		豊橋ゴールデン	100.00	4	63	65	+2
	計	98.58		1,113	1,121	+8		豊橋北	99.26	5	117	117	0
名古屋第二分区	名古屋千種	98.19	5	65	67	+2	三河第二分区	豊橋南	98.90	5	81	81	0
	名古屋東	99.10	5	115	115	0		豊川	94.49	4	81	80	-1
	名古屋北	100.00	4	107	110	+3		豊川宝飯	96.49	5	57	57	0
	名古屋名北	100.00	4	66	67	+1		田原バシフィック	100.00	2	41	41	0
	名古屋名東	100.00	5	69	69	0		計	96.80		879	882	+3
	名古屋守山	98.62	4	97	97	0		安城	100.00	4	80	81	+1
	名古屋和合	100.00	4	105	105	0		碧南	98.61	4	75	76	+1
東尾張分区	計	99.41		624	630	+6		一色	98.56	4	52	52	0
	犬山	100.00	5	83	83	0	三河第二分区	刈谷	99.30	5	98	101	+3
	岩倉	95.40	5	42	42	0		西尾	99.76	5	87	87	0
	春日井	100.00	4	86	86	0		岡崎	100.00	4	101	105	+4
	小牧	100.00	4	70	69	-1		岡崎東	99.66	4	79	80	+1
	江南	98.18	4	75	75	0		岡崎城南	99.70	5	67	67	0
	名古屋空港	99.15	5	71	71	0		岡崎南	100.00	5	88	89	+1
	尾張旭	100.00	4	63	63	0		高浜	100.00	5	51	51	0
	瀬戸戸	99.08	4	81	82	+1		豊田	99.14	4	90	95	+5
	瀬戸北	99.29	5	58	58	0		豊田東	99.06	4	82	82	0
	豊山城北	96.20	5	74	74	0		豊田西	99.15	5	97	97	0
	計	98.73		703	703	0		豊田三好	100.00	5	26	26	0
								計	99.49		1,073	1,089	+16
地区内クラブ数 66RC				'89.7.1 会員数 5,324名			増加会員数 45名						
				当月末会員数 5,363名			減少会員数 6名						
				当月平均出席率 97.04%			差引純増会員数 39名						

## 文庫通信(第34号)

このたびは、過去半年間に登録された資料の中から下記の7点をご紹介します。

- 「これがロータリー」小中義美 1981年 110頁 (若山R.C. 0734-32-1681)  
「ロータリー・インフォメーション要約」大阪住之江R.C. 1989年 16頁 (06-628-2361)  
「ロータリアン …第一歩…」京都山科R.C. 1990年 30頁 (075-255-0588)  
「職業社会における雇用問題の現況」岡村俊一 1990年 26頁 (鹿児島R.C. 0992-22-6527)  
「ロータリーの手引」(1989~1990年度) D.275 1990年 32頁 (03-5472-8100)  
「姉妹クラブ締結への歩み」中条R.C. 1990年 35頁 (0254-43-3624)  
(ビデオ) 「ロータリー・インフォメーション マニュアル」D.268 1990年 (0727-85-0051)

- I. 第一章 ロータリー発展史・第二章 ロータリーとは? 20分  
II. 第三章 ロータリーの組織と規定 20分  
III. 第四章 ロータリーの委員会活動(クラブ奉仕) 20分  
IV. 第五章 ロータリーの委員会活動(四大奉仕) 20分

### 9月 地区主要行事日

9月1日(土) 14:00	地区米山記念奨学会カウンセラーハイク(尾張地区)	郵便貯金会館
9月3日(月) 11:00	米山記念奨学会委員長会議	ホテルパシフィック
9月8日(土) 14:00	地区米山記念奨学会カウンセラーハイク(三河地区)	名鉄岡崎ホテル
9月11日(火) 14:30	地区各クラブ米山記念奨学会委員長会議(尾張地区)	郵便貯金会館
9月12日(水) 14:00	地区各クラブ米山記念奨学会委員長会議(三河地区)	名鉄岡崎ホテル
9月28日(金) 14:00	地区各クラブ社会奉仕委員長会議(環境保全講演会)	名鉄岡崎ホテル

9月は青少年活動月間です。



朝市へ盆花運ぶ櫓を漕げり 繁男  
昭和五十九年、日間賀島にて。「友」から飯田龍  
太氏の鑑賞を引用させて頂く。  
年にぎやかに開かれる朝市とはいえ、わけても  
盆はかき入れどき。朝露のなかに切りそろえた盆花  
の束を積んで、いっしんに櫓を漕ぐ小舟。早くも明  
けきった水面に、櫓を漕ぐひとのところとは別に、  
眺めとしては、はなはだのびやかな風景。それだけ  
に花のいろはひとしお鮮やか。

かばなー歳時記